

# 平成 2 5 年度当初予算主要事業

平成 2 5 年 2 月

和歌山県財政課

## 目 次

### □ 大規模災害に備えた『安全』の政策

1. 南海トラフ巨大地震等への備え ..... 1
2. 台風や集中豪雨への備え ..... 5
3. 地域防災力の強化 ..... 7

### □ 県民の命と暮らしを守る『安心』の政策

1. 質の高い医療の確保と健康づくりの推進 ..... 9
2. 出会いから、出産、子育てまでを総合的に支援 ..... 13
3. 県民の生活を支える福祉の維持向上 ..... 15
4. 県民が安心して暮らせる生活環境の整備 ..... 17

### □ 成長に向けた『挑戦』の政策

1. 地域経済を支える産業の強化 ..... 23
2. 観光による地域活力の創出 ..... 26
3. 農林水産業の振興 ..... 28
4. 道路ネットワークの整備 ..... 33
5. 自立を育む教育環境の充実 ..... 34
6. 魅力ある地域づくり ..... 36
7. 紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会に向けた体制強化 ..... 41

[※1：◎は「平成25年度当初予算・新政策」に掲載した事業、○はその他の事業]

[※2：( ) 書きは、平成24年度2月補正(国経済対策分)を含む予算額 ]

(単位：千円)

## □ 大規模災害に備えた『安全』の政策

### 1. 南海トラフ巨大地震等への備え

《津波避難対策の推進》

◎(新)津波から「逃げ切る！」支援対策プログラム策定(総務部総合防災課)

77,183

「南海トラフの巨大地震」及び「東海・東南海・南海3連動地震」のそれぞれの津波浸水想定を基に、避難困難地域を洗い出し、津波から逃げ切るためのプログラムを策定

◎(新)津波ハザードマップ作成支援(総務部総合防災課)

36,000

県民の迅速かつ状況に応じた避難を促すため、南海トラフの巨大地震の津波浸水予測図を基に浸水予測や避難先レベルを示す津波ハザードマップを作成する市町を支援

◎(新)地震・津波観測情報の収集強化(総務部総合防災課)

29,700

海洋研究開発機構(JAMSTEC)から観測情報の提供を受け、共同開発した解析ソフトにより津波の規模や到達予測をいち早く把握し、住民避難のための情報提供を実施

◎ わかやま防災力パワーアップ(総合対策)(総務部総合防災課)

300,000

東海・東南海・南海地震などの大規模な災害から県民の命を守るため、市町村が実施する避難・救助・減災に必要な防災対策を総合的に支援

◎ 津波避難昇降路設置(県土整備部砂防課)

13,800

津波襲来時に高台などの一時避難所へ住民が素早く避難するための避難路を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業等により施工した県管理の既設擁壁に昇降路等を設置

◎(新)災害に強い漁業関係施設整備支援(農林水産部水産振興課)

2,766

水産業振興のための漁業施設が津波からの避難施設として機能するよう漁業関係施設の整備を支援

◎(新)和歌山県地域グリーンニューディール基金活用(環境生活部環境生活総務課)

564,134

「災害に強く環境負荷の小さい地域づくり」を推進するための地域グリーンニューディール基金を活用して、防災拠点等への再生可能エネルギーの導入を推進

◎ 社会福祉施設等を活用した在庫備蓄(ライフジャケット等の配備)

(福祉保健部福祉保健総務課) 16,215

◎ わかやま学校・地域防災力アップ(ライフジャケット等の配備)

(教育委員会健康体育課) 26,690

南海トラフの巨大地震等への備えとして、沿岸部に所在する学校及び幼稚園の児童生徒並びに社会福祉施設利用者等の生命を守るため、ライフジャケットや幼児用避難車を整備

《災害予防・減災のための基盤づくり》

◎ 災害に備えた道路ネットワーク整備の推進 (41,184,517)

(県土整備部道路局) 28,115,217

南海トラフの巨大地震など大規模災害時の迅速な救助・救援活動に不可欠な高速道路の整備を積極的に促進(近畿自動車道紀勢線(田辺~すさみ)・京奈和自動車道等)するとともに、府県間道路、川筋ネットワーク道路、インターアクセス道路等の幹線道路ネットワークを重点的に整備

・ 高速道路ネットワーク整備(道路政策課)	10,416,400
・ 府県間道路の整備(道路建設課)	2,306,000
・ 川筋ネットワーク整備(道路建設課)	13,313,817
・ インターアクセス道路の整備(道路建設課)	2,079,000

(11,803,117)

◎ 安全・安心な道路保全の推進(県土整備部道路保全課)

6,250,945

地震・風水害対策として橋梁の耐震化や法面強化を実施するほか、通学路の交通安全対策、トンネル・橋梁老朽化対策等を実施

・ 地震・風水害対策	1,637,134
・ 交通安全対策	2,738,850
・ 老朽化対策	1,874,961

- ◎ 河川・港湾・海岸・漁港施設の地震・津波対策 (1,776,559)  
 (県土整備部河川課・港湾整備課) 1,575,515

国の津波被害想定及び技術基準の見直しに合わせ、河川津波遡上シミュレーション等により河川堤防の耐震・耐津波点検を実施し、また河川堤防や海岸堤防等の補強・嵩上げを実施するとともに、水門・樋門の自動化や陸こうの廃止等を実施

・ 河川堤防・水門の地震・津波対策（河川課）	213,750
・ 港湾、海岸、漁港施設の地震・津波対策（港湾整備課）	948,025
・ 水門・樋門等の自動化（河川課、港湾整備課）	313,740
・ 陸こうの廃止・常時閉鎖化（港湾整備課）	100,000

- 津波・障害物クリーンアップ（県土整備部港湾空港課） 20,000

津波襲来時の流出物における二次被害を低減させるため、港湾・漁港・海岸等臨海部に放置されている舟船や工作物、車両などの撤去を実施

(660,562)

- ◎ 県営ため池等整備（農林水産部農業農村整備課） 263,387

老朽化したため池の地震や大雨による破堤等を防ぎ、県民の安全を確保するため、地域の实情に即した整備計画に基づき、ため池の全面・部分改修を加速化

- ◎ (新)危険ため池廃止（農林水産部農業農村整備課） 10,000

豪雨や大地震によるため池の決壊から下流地域の人命・財産を守るため、旧農業ため池を廃止する市町村に県単独で補助

(223,800)

- ため池調査（農林水産部農業農村整備課） 8,200

ため池の決壊から県民の生命・財産を守るため、主要ため池の危険度等を調査するとともに市町村のハザードマップ作成を支援

- ◎ 木造住宅耐震化促進（県土整備部建築住宅課） 136,750

大規模地震発生時の住宅等の倒壊による人的被害を軽減するため、木造住宅の耐震診断設計、改修に対する助成とともに、耐震診断済みの高齢者の方などに対して各種相談や補強プランの提案などを実施

◎ 県立の学校、社会福祉施設等の耐震化（福祉保健部子ども未来課課他）

442,255

大規模災害発生時に多数の県民が危険にさらされる恐れのある県立学校や社会福祉施設について、緊急性の高い施設から順次耐震改修を実施

・ 紀南児童相談所改築整備（福祉保健部子ども未来課）	193,789
・ (新)和歌山すみれホーム改築整備（福祉保健部子ども未来課）	46,528
・ 仙溪学園改築整備（福祉保健部子ども未来課）	147,011
・ 県立学校の耐震化（教育委員会総務課）	54,927

◎ 児童福祉施設整備費補助（福祉保健部子ども未来課）

152,325

地震発生時における入所者及び施設職員の安全を確保するため、児童養護施設の改築整備に要する経費を補助

◎ 広域的医療機能強化（拠点となる病院の建替）（福祉保健部医務課）

441,000

◎ 医療施設耐震化緊急整備（福祉保健部医務課）

826,596

地震発生時の患者の安全を確保するとともに、災害時の医療提供体制を維持するため、災害拠点病院等の建替及び耐震化工事に対し補助

◎ (新)医大津波対策（福祉保健部医務課）

8,295

大規模地震発生時における災害医療体制の確保を図るため、県立医科大学附属病院の津波対策を実施

◎ (新)新宮警察署庁舎新築（警察本部）

36,412

耐震性の不足や庁舎の老朽化・狭隘化に対応するため、庁舎新築にかかる基本設計等を実施

◎ 大規模地震・津波緊急対策（代替指揮所等整備）（警察本部）

134,635

大規模地震発生時に津波被害が予想される串本警察署の代替指揮所等を整備することにより警察機能を維持し、迅速かつ的確な警察活動を実施

◎ わかやま学校・地域防災力アップ（防災教育の強化）（教育委員会健康体育課）

7,311

南海トラフの巨大地震等への備えとして、児童生徒の生命と安全を守るため、防災教育の更なる充実と学校を中心とした地域の防災力を強化

◎(新)市町村の自治体クラウド推進（企画部情報政策課）

1,000

市町村が保有する情報システムのコスト削減と、住民情報等の重要データの保全を図るため、市町村情報システムのクラウド化及び共同利用を推進

## 2. 台風や集中豪雨への備え

### 《治水対策の強化》

◎(新)避難発令支援情報提供（総務部総合防災課）

29,780

市町村が避難勧告等の発令の判断を早期かつ的確に行えるようにするため、(財)日本気象協会の短長期の降水予測情報を利用できるシステム環境を整備

(214,200)

◎(新)河川・ダムの見やすい洪水情報の提供（県土整備部河川課）

—

河川・ダムにカメラを増設するとともに、県ホームページの洪水情報を充実

(6,918,420)

◎ 中小河川の浸水対策（県土整備部河川課）

4,144,100

近年頻発する浸水被害を軽減するため、河道拡幅や築堤などにより流下能力の向上を図る河川改修工事など中小河川の浸水対策を大幅に拡充

◎ 切目川河川総合開発（県土整備部河川課）

1,920,000

切目川中流の印南町高串に洪水調節や印南町の水道用水の確保等を目的とし建設する切目川ダムについて、平成26年度完成に向けて、本体工事を着実に推進

(5,590,104)

- ◎ 土砂災害対策の推進（県土整備部砂防課） 4,275,563  
土砂災害のおそれがある区域を指定するとともに、砂防、地すべり対策、急傾斜地崩壊対策など予防的な土砂災害対策をソフト・ハード両面から推進

(660,562)

- ◎ 県営ため池等整備（農林水産部農業農村整備課）【再掲】 263,387  
老朽化したため池の地震や大雨による破堤等を防ぎ、県民の安全を確保するため、地域の实情に即した整備計画に基づき、ため池の全面・部分改修を加速化

- ◎ (新)危険ため池廃止（農林水産部農業農村整備課）【再掲】 10,000  
豪雨や大地震によるため池の決壊から下流地域の人命・財産を守るため、旧農業ため池を廃止する市町村に県単独で補助

(223,800)

- ため池調査（農林水産部農業農村整備課）【再掲】 8,200  
ため池の決壊から県民の生命・財産を守るため、主要ため池の危険度等を調査するとともに市町村のハザードマップ作成を支援

《紀伊半島大水害からの復興》

- ◎ 被災者住宅支援（県土整備部建築住宅課） 74,145  
台風12号により住宅を失った被災者の生活の安定を図るため、民間賃貸住宅の借り上げ、仮設住宅の提供を継続するとともに、那智勝浦町の被災者向け公営住宅の建設を支援

- ◎ 被災者住宅再建支援（県土整備部建築住宅課） 419,250  
台風12号により住宅が全壊もしくは大規模半壊した被災者の住宅再建を支援するため、全国制度の「被災者生活再建支援」に県単独の上乗せ補助を継続して実施



### 3. 地域防災力の強化

《被災者支援対策》

◎(新)和歌山県地域グリーンニューディール基金活用(環境生活部環境生活総務課)

【再掲】564,134

「災害に強く環境負荷の小さい地域づくり」を推進するための地域グリーンニューディール基金を活用して、防災拠点等への再生可能エネルギーの導入を推進

(39,488)

◎ 障害者支援施設整備(障害者向け避難スペースや非常用電源の整備)

(福祉保健部障害福祉課) 13,068

通常の避難所では生活が困難な障害児者のため、受入が可能となる設備等を備えた防災拠点スペースや非常用電源を整備する障害者支援施設を支援

◎(新)災害医療体制強化推進(福祉保健部医務課)

139,500

大規模災害に備え、救急・透析患者等を多数受け入れる災害拠点病院の自家発電装置・貯水槽の機能を充実強化

◎ 災害医療対策(福祉保健部医務課)

130,090

災害時の医療提供体制を強化するため、災害拠点病院の施設整備や病院施設の耐震化等を推進

◎ 広域的医療機能強化(広域的搬送拠点の整備)(福祉保健部医務課)

16,158

災害時に重症患者を県外に搬送する広域搬送拠点となる南紀白浜空港に設置する臨時医療施設(SCU)に必要な資機材の整備を実施

◎(新)医大津波対策(福祉保健部医務課)【再掲】

8,295

大規模地震発生時における災害医療体制の確保を図るため、県立医科大学附属病院の津波対策を実施

- ◎(新)人工呼吸器利用者の電源確保(福祉保健部健康推進課) 6,000  
 大規模災害等による長期停電発生時における在宅人工呼吸器の電源機能を確保するため、貸出用の非常用自家発電機を整備する医療機関を支援
- ◎(新)ラジオ通じるプラン(企画部情報政策課) 5,000  
 災害発生時の情報伝達手段として有効なラジオの受信環境向上対策を推進
- ◎ 社会福祉施設等を活用した在庫備蓄(災害用備蓄品の充実)  
 (福祉保健部福祉保健総務課) 15,330  
 大規模災害発生時に備え、長期保存が可能な飲料水・簡易トイレを計画的に備蓄
- ◎(新)大規模地震・津波緊急対策(警察本部) 28,180  
 大規模地震発生時に迅速かつ的確な警察活動を実施するため、交番・駐在所の捜索用装備資機材等を充実するとともに、初動活動用重機の配備や災害に強い情報基盤の整備により警察機能を保持・強化
- 《迅速な復旧に向けた体制整備》
- ◎(新)緊急道路啓開のための道路防災拠点づくり(県土整備部道路保全課) 28,000  
 災害発生時の迅速な道路啓開を実現するため、県内各地に仮設資材の保管場所を整備
- ◎ 住家被害認定士養成(福祉保健部福祉保健総務課) 1,043  
 災害発生時に被災家屋の住家被害認定を迅速かつ的確に行うため、「和歌山県住家被害認定士制度」に基づき、市町村・県職員及び建築士等に対し認定調査に必要な知識と技術を習得させるための養成研修を実施
- ◎ 災害時緊急支援(移動県庁)整備(総務部総合防災課) 11,995  
 大規模災害発生時に、被災地に県職員を派遣し情報収集活動を行うための環境を整備
- 《総合的な対策》
- ◎ わかやま防災力パワーアップ(総合対策)(総務部総合防災課)【再掲】  
 300,000  
 東海・東南海・南海地震などの大規模な災害から県民の命を守るため、市町村が実施する避難・救助・減災に必要な防災対策を総合的に支援

## □ 県民の命とくらしを守る『安心』の政策

### 1. 質の高い医療の確保と健康づくりの推進

#### 《医療提供体制の構築》

- ◎ 広域的医療機能強化（拠点となる病院の建替）（福祉保健部医務課）【再掲】  
441,000
- ◎ 医療施設耐震化緊急整備（福祉保健部医務課）【再掲】  
826,596  
地震発生時の患者の安全を確保するとともに、災害時の医療提供体制を維持するため、災害拠点病院等の建替及び耐震化工事に対し補助
- ◎ 救急医療対策（福祉保健部医務課）  
613,050  
救急医療体制の確保と充実を図るため、ドクターヘリの運航及び救命救急センターの運営等を支援するとともに、救急医療情報センターを運営
- ◎ あんしん子育て救急整備（福祉保健部医務課）  
13,305  
小児救急医療体制を確保するため、那賀・橋本・御坊・田辺の4地域の二次保健医療圏単位で小児科専門医等が救急受入体制を維持する経費を支援
- ◎ 子ども救急相談ダイヤル（#8000）（福祉保健部医務課）  
8,893  
子どもの急病に対する保護者の不安を緩和するため、看護師・小児科医師による夜間の電話相談（19時から23時）を毎日実施
- ◎ 広域的医療機能強化（救急医療の機能強化）（福祉保健部医務課）  
132,872
- ◎ 救急・周産期医療機能強化（救急医療の機能強化）  
（福祉保健部医務課）  
392,857  
救急医療体制の充実強化を図るため、橋本市民病院のICU設置支援や救急体制維持のための病院勤務医と開業医の連携推進などを実施
- ◎ 精神科救急医療システム整備（福祉保健部障害福祉課）  
55,218  
夜間・休日等に、緊急に精神科医療を必要とする方のための医療提供体制及び精神疾患の再発等で病状が重く不安定な精神障害者の搬送体制を確保

- ◎ 安心して出産できる医療体制づくり（福祉保健部医務課） 46,954  
子どもを安心して生み育てる環境を整備するため、総合周産期母子医療センター（県立医大附属病院）及び地域周産期母子医療センター（紀南病院）の運営を支援

- ◎ 周産期医療の機能強化（救急・周産期医療機能強化、地域医療連携強化）  
（福祉保健部医務課） 117,251  
県立医科大学附属病院に胎児期から小児期まで一貫した高度医療を提供するための専門病棟（小児医療センター（仮称））や新生児ドクターカーを整備するとともに、紀南地方唯一のNICU病棟を有する紀南病院や分娩を行う医療機関等の設備整備を支援

《がん対策》

- ◎ がん対策推進（福祉保健部健康推進課） 150,890  
◎ 広域的医療機能強化（がん診療体制等の強化）（福祉保健部医務課） 485,525  
地域におけるがん診療体制の充実強化のため、県立医科大学附属病院、新宮市立医療センターの医療機器を整備するとともに、がん診療連携拠点病院等の機能強化支援やがん検診の未受診者対策など、総合的ながん対策を推進

《様々な疾病への対応》

- ◎ 難病対策（福祉保健部健康推進課） 1,236,825  
難病患者やその家族の安定した療養生活を確保するため、難病治療に係る医療費に対して支援するとともに、相談支援等機関として「難病・子ども保健相談支援センター」を運営
- ◎ 肝炎対策（福祉保健部健康推進課） 171,466  
肝疾患診療ネットワークを構築し、地域における肝炎対策の充実を図るとともに、肝炎患者が肝がんへ進行しないよう、インターフェロン等の治療を行う場合の負担軽減を実施
- ◎ 認知症対策（福祉保健部長寿社会課・障害福祉課） 23,270  
認知症患者とその家族に対するサポート体制の整備を進めるため、認知症サポート医や地域のかかりつけ医への研修などを実施するとともに、地域での認知症対応の中核医療機関を認知症疾患医療センターとして指定し、専門医療相談や介護関係者との連携・調整等を実施

◎ 新型インフルエンザなどの感染症対策（福祉保健部健康推進課・薬務課）

110,603

新型インフルエンザ対策として抗インフルエンザウイルス薬を購入備蓄するとともに、感染症指定医療機関の運営費に対して支援するなど、感染症対策を総合的に推進

《医療従事者の支援・確保》

◎ 医師確保修学資金（福祉保健部医務課）

132,336

県立医科大学医学部入学定員の地域医療枠10名、近畿大学医学部入学定員の和歌山県枠10名及び産科・小児科など医師が不足する診療科を目指す研修医等に対し修学資金を貸与

◎ 医師確保対策（福祉保健部医務課）

2,462

県内の地域医療を担う医師や臨床研修医を確保するため、県内臨床研修病院による合同説明会を開催するとともに、「わかやまドクターバンク」制度を推進

◎ 病院勤務医が働きやすい環境づくり（福祉保健部医務課）

37,611

女性医師や救急勤務医及び産科医等の離職防止と再就業の促進を図るため、勤務条件の緩和や各種手当の支給等により就労環境を改善する医療機関を支援

◎ 広域的医療機能強化（医療従事者の確保・支援）（福祉保健部医務課）

54,960

将来にわたり安定的に医師等を確保できる環境づくりを推進するため、医師事務作業補助者の設置促進や救急医療に関する研修会の開催支援などを実施

◎ 地域医療支援センター運営（福祉保健部医務課）

107,298

◎ 地域医療連携強化（地域医療支援センター整備）（福祉保健部医務課）

375,000

地域における医療体制を確保するため、県立医科大学に地域医療支援センターを設置し、医師不足病院への緊急医師派遣、地域における若手医師のキャリア形成や研修体制の整備、地域医療に従事する医師の支援等を実施

◎ (新) 看護職員養成強化対策（日高看護専門学校設立支援）（福祉保健部医務課）

480,000

県内の看護職員不足の解消に向け、紀中地域への新たな看護師養成所設置を支援

- ◎ 看護職員の確保対策（福祉保健部医務課） 110,638  
 看護職員の県内定着・離職防止等の対策を総合的に推進するため、看護職員修学資金の貸与や勤務環境改善のための施設整備、看護職の求人求職に係る登録等を行うナースセンターの運営委託などを実施
- ◎ 病院内保育所設置促進（福祉保健部医務課） 64,494  
 病院及び診療所における医療従事者を確保するため、病院等が院内に設置する保育施設の整備及び運営に対する補助
- 《生涯を通じた健康づくり》
- ◎ 特定健診・特定保健指導支援（福祉保健部健康推進課） 129,831  
 市町村国保が実施する特定健康診査及び特定保健指導に係る県の負担金
- ◎ 市町村健康増進事業支援（福祉保健部健康推進課） 88,656  
 健康増進事業の適切な推進、県民の保健意識の向上及び壮年期からの健康増進を図るため、市町村が実施する各種保健事業に対する助成
- ◎ “命”のセイフティネットワーク（福祉保健部障害福祉課） 70,479  
 自殺対策推進のため市町村及び民間団体と協力し、普及啓発や人材養成を行うとともに、精神科医とかかりつけ医の連携強化や電話相談、パトロール強化等の支援を実施
- ◎ ひきこもりお助けネット（福祉保健部障害福祉課） 11,026  
 ひきこもり支援を行う民間団体を「ひきこもり者社会参加支援センター」として指定し、家庭訪問や居場所の提供、医師等専門家による支援方針検討、社会体験事業などを実施することにより、ひきこもり者の社会参加を支援

## 2. 出会いから、出産、子育てまでを総合的に支援

### 《出会いの場の創出》

- ◎ (新)わかやま結婚支援 (福祉保健部子ども未来課) 8,791  
未婚化・晩婚化による少子化を防ぐため、県内各地域において出会いの場を創設するとともに、企業等と連携した全県的な結婚サポート体制づくりを推進

### 《安心して子どもを産み育てられる環境の整備》

- ◎ こうのとりにサポート (福祉保健部健康推進課) 63,228  
不妊に悩む夫婦を支援するため、国制度の特定不妊治療費助成に併せて、県単独で不妊検査及び一般不妊治療費 (不育症を含む) を助成するとともに、専門医面接相談等を実施
- ◎ 先天性代謝異常等検査 (福祉保健部健康推進課) 20,689  
新生児にかかる先天性代謝異常等の早期発見・早期治療につなげるため、県内で出生した新生児の血液検査を実施
- ◎ 母子保健医療費助成 (未熟児養育医療等) (福祉保健部健康推進課) 11,354  
身体の発育が未熟なまま出生した乳児 (未熟児) に対し、必要な医療費の給付等を行うことにより、新生児死亡の減少と障害の予防を推進
- ◎ (新)難聴児補聴器購入費補助 (福祉保健部障害福祉課) 2,000  
身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中度難聴児に対して補聴器購入を支援し、幼少期からの補聴器装用を進め、言語発達等の機会を確保
- ◎ 紀州3人っこ施策 (福祉保健部子ども未来課) 114,185  
3人以上の子どもを育てる家庭に対する経済的負担を軽減するため、第3子以降3歳未満児の保育料の無料化や、就学前児童の一時預かり等の利用料助成を行う市町村に対し補助

- ◎ **子育て支援特別対策（福祉保健部子ども未来課）** 1,388,574  
 子どもを安心して育てることができる環境を整備するため、保育所や認定こども園、子育て支援拠点の整備を実施するとともに、保育士等に対する研修や保育士等の処遇改善支援などを実施
- ◎ **保育対策等促進事業等補助（福祉保健部子ども未来課）** 157,936  
 安心して子育てができる環境づくりを推進するため、病中・病後の子どもを一時的に医療機関等で預かる病児・病後児保育や、延長保育、休日保育などを実施する市町村に対し補助
- ◎ **放課後児童健全育成（福祉保健部子ども未来課）** 321,594  
 昼間、保護者が就労等により家庭にいない小学校低学年児の健全育成に資するため、放課後児童クラブの運営及び施設整備等を行う市町村に対し補助
- 《子どもが健やかに育つ社会の構築》
- ◎ **児童福祉施設整備費補助（福祉保健部子ども未来課）【一部再掲】** 182,790  
 地震発生時における入所者及び施設職員の安全を確保するため、児童養護施設の改築整備に要する経費を補助
- ◎ **児童虐待等対応機能強化（福祉保健部子ども未来課）** 29,169
- ◎ **児童家庭支援センター運営（福祉保健部子ども未来課）** 12,660  
 複雑化する児童虐待等の問題に対応するため、児童相談所の機能強化、里親支援機関の民間委託、児童家庭支援センターの相談体制強化など関係機関と連携し総合的な児童虐待防止対策を推進
- ◎ **紀南児童相談所改築整備（福祉保健部子ども未来課）【再掲】** 193,789  
 児童に関する専門的な相談への対応や市町村が行う相談業務への技術的支援など、児童相談体制の充実を図るため、紀南地域の拠点である紀南児童相談所の移転整備を実施



- ◎ 仙溪学園改築整備（福祉保健部子ども未来課）【再掲】 147,011  
 老朽化が著しい県立仙溪学園（児童自立支援施設）の本館、教室棟及び講堂の改築整備を実施
- ◎ (新)和歌山すみれホーム改築整備（福祉保健部子ども未来課）【再掲】 46,528  
 老朽化が著しい県立和歌山すみれホーム（母子生活支援施設）の移転整備を実施し、入所者の生活環境を改善
- ◎ 母子家庭等就業・自立支援（福祉保健部子ども未来課） 22,612  
 母子家庭の母等の就業を促進するため、看護師養成機関などで修業する者に対して給付金を支給するとともに、就業相談や就業支援講習会等を実施

### 3. 県民の生活を支える福祉の維持向上

#### 《高齢者がいきいきと暮らせる社会の構築》

- ◎ 老人福祉施設整備（福祉保健部長寿社会課） 1,462,372  
 定員30人以上の特別養護老人ホーム等を整備するとともに、小規模(定員29人以下)の特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホーム等の地域密着型施設の整備を推進する市町村を支援
- ◎ 地域見守り協力員制度（福祉保健部長寿社会課） 35,100  
 地域の困っている高齢者等を支えるため、地域で見守り活動を行う「地域見守り協力員」制度を推進
- ◎ 医療と介護の連携強化（福祉保健部長寿社会課） 15,463  
 要介護者及び家族介護者の安心を確保するため、医療・介護関係機関の緊密なネットワークを構築するとともに、地域リハビリテーション体制を整備

《障害者が地域で元気に暮らせる社会の推進》

- ◎ グループホーム・ケアホーム充実支援（福祉保健部障害福祉課） 45,655  
障害者の地域への移行を促進するため、グループホーム等の整備に対し助成するとともに、支援者（世話人等）への研修を実施することにより適切な支援体制を確保
  
- ◎ 精神障害者地域生活支援体制整備（福祉保健部障害福祉課） 24,094  
精神障害者の退院促進による地域移行と地域定着を支援するとともに、治療中断等により医療機関を受診していない在宅精神障害者に対し医師や精神保健福祉士等の多職種チームによる訪問等を実施
  
- ◎ チャレンジド工賃水準倍増（福祉保健部障害福祉課） 17,100
- ◎ チャレンジド就労サポート（福祉保健部障害福祉課） 10,087  
授産施設等の工賃アップ及び障害者の自立促進のため、販路拡大・受注促進等のコーディネートや共同受注窓口の体制整備等を行うとともに、一般就労を目指す障害者のインターンシップ支援などを実施
  
- ◎ 障害者就業・生活支援センター運営（福祉保健部障害福祉課） 36,346  
障害者に対し就業面と生活面の一体的な支援を行うため、県内7箇所に障害者就業・生活支援センターを設置
  
- ◎ 障害者の社会参加促進（福祉保健部障害福祉課） 19,362  
障害者の自立や社会参加を促進するため、各種生活訓練を実施するとともに、パソコンボランティアの派遣や身体障害者補助犬の給付などを実施
  
- ◎ 障害者スポーツ振興（福祉保健部障害福祉課） 10,577  
障害者スポーツの振興、障害者の自立及び社会参加を促進するため、全国障害者スポーツ大会への選手団派遣や各種スポーツ大会を開催

- ◎ 発達障害者支援体制整備（福祉保健部障害福祉課） 27,977  
 発達障害児者やその家族の方を支援するための拠点施設（発達障害者支援センター）を設置し、専門家による様々な支援をワンストップで受けられる体制を整備
- ◎ 地域発達障害サポートプログラム（福祉保健部障害福祉課） 7,158  
 中高生、青年期の発達障害児者を対象に、社会生活への適応訓練等を実施するとともに、課題解決のための支援プログラムを作成し、地域における支援体制を整備
- ◎ (新) 発達障害支援者養成（福祉保健部障害福祉課） 1,756  
 身近な地域で発達障害児者やその家族に対して相談・支援するペアレントメンターを養成し、発達障害にかかる支援体制を強化

《セーフティーネット機能の充実》

- ◎ (新) 社会福祉法人と連携した自立支援プログラム（福祉保健部福祉保健総務課） 4,412  
 生活保護受給者の自立を支援するため、社会福祉法人と連携し社会貢献活動の場を提供

#### 4. 県民が安心して暮らせる生活環境の整備

《環境負荷が少ない社会の推進》

- ◎ 住宅用太陽光発電設備導入促進（環境生活部環境生活総務課） 29,600  
 日照時間が長い本県の特徴を活かし、住宅用太陽光発電設備や蓄電システム、家庭用燃料電池等との複合設置を支援することにより、太陽光エネルギーの活用を促進
- ◎ 電気自動車導入推進（環境生活部環境生活総務課） 9,449  
 電気自動車の普及促進を図るため、一般開放する充電設備の設置及び事業用に自動車を活用している公益的な事業者への電気自動車導入を支援するとともに普及啓発を一体的に実施
- ◎ 農村地域エコエネルギー導入プロジェクト（農林水産部農業農村整備課） 16,140  
 農村地域に存在する自然エネルギーを有効活用し、農家経営の安定を図るとともに、地球温暖化対策に貢献するため、小水力発電等施設の整備検討を実施

- ◎(新)新エネルギー創出促進(商工観光労働部産業技術政策課) 20,712  
 多様な自然環境に恵まれた和歌山県での新エネルギー活用を促進するため、木質バイオマスの利活用、メタンハイドレート賦存状況調査などにより地域でエネルギーを創出するシステムの構築を推進
- ◎(新)調査船運航(魚群探知機導入)(農林水産部農林水産総務課) 10,000  
 新たな海洋資源の開発や漁場調査の高度化に対応するため、高性能魚群探知機を調査船「きのくに」に導入
- ◎ 和歌山県温暖化対策推進(環境生活部環境生活総務課) 8,653  
 地球温暖化防止に向けて、温室効果ガスの排出抑制等について普及啓発など総合的な温暖化対策を実施
- 《環境保全の推進》
- ◎ 大気汚染等防止対策(環境生活部環境管理課) 7,059  
 大気汚染の未然防止と県民の生活環境保全のため、工場や事業場等のばい煙の排出を規制するとともに、広域的大気汚染状況を監視
- 大気汚染常時監視テレメータ一装置運営(環境生活部環境管理課) 34,222  
 大気汚染防止法に定める二酸化硫黄や二酸化窒素等大気汚染物質の常時監視や光化学オキシダントの特別監視等を実施
- ◎ 水質汚濁防止対策(環境生活部環境管理課) 20,263  
 河川、湖沼、沿岸海域等の公共用水域等の水質汚濁の防止と県民の生活環境保全のため、水質汚濁の状況を常時監視するとともに、汚水や廃液を排出する工場、事業場への立入検査等を実施
- ダイオキシン類防止対策(環境生活部環境管理課) 10,686  
 生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるダイオキシン類の汚染防止及び環境中の濃度低減を図るため、大気、水質、土壌の常時監視及び排出事業者等の排出基準監視を実施
- ◎ 浄化槽設置整備(県土整備部下水道課) 330,500  
 河川などの水質汚濁防止のため、浄化槽設置により生活排水対策を推進する市町村に対して支援

- ◎ 紀の川流域下水道（県土整備部下水道課） 538,594  
紀の川流域下水道（伊都処理区）の流入水量に対応した施設の整備
- ◎ 紀の川中流流域下水道（県土整備部下水道課） 1,082,995  
紀の川中流流域下水道（那賀処理区）の流入水量に対応した幹線管渠などの整備
- ◎ リサイクル調達支援（環境生活部環境生活総務課） 5,000  
県産認定リサイクル製品の市場拡大や販路拡大を図るため、県が施工する工事について、リサイクル製品を優先的に使用したモデル工事を実施
- ◎ 不法投棄監視パトロール（環境生活部循環型社会推進課） 11,549  
廃棄物の不法投棄の未然防止、不法投棄された廃棄物の早期発見のため、通常パトロールに加え夜間のパトロールを重点化し実施
- 紀南版フェニックス（環境生活部循環型社会推進課） 20,295  
紀南地域における廃棄物の適正かつ広域的な処理を確保するため、（財）紀南環境整備公社が実施する最終処分場整備に向けた各種調査を支援

《安心して暮らせる生活環境の構築》

(723,579)

- ◎ 交通安全施設整備（警察本部） 545,445  
道路交通の安全と円滑化を確保するため、交通管制センターや交通信号機、道路標識等を整備することにより効果的に交通事故を防止
- (11,803,117)
- ◎ 安全・安心な道路保全の推進（県土整備部道路保全課） 6,250,945  
地震・風水害対策として橋梁の耐震化や法面強化を実施するほか、通学路の交通安全対策、トンネル・橋梁老朽化対策等を実施

・ 地震・風水害対策	1,637,134
・ 交通安全対策	2,738,850
・ 老朽化対策	1,874,961

(1,312,210)

- ◎ 放置艇対策の推進（県土整備部河川課・港湾整備課） 1,016,910  
健全なマリンレジャーの振興による魅力ある地域づくりを推進するため、プレジャーボート等の適正保管及び係留施設の整備を促進
  
- ◎ 自然公園等施設整備（環境生活部環境生活総務課） 33,225  
近畿自然歩道に指定されている「古座川の清流を訪ねるみち」（古座川町）の公衆トイレを整備するとともに、自然公園内のトイレの美化を推進
  
- ◎ 県立自然公園の保全利用促進（環境生活部環境生活総務課） 15,000  
県内最大の汽水性の湿地である阿尾湿地（日高町）の素晴らしい自然景観を楽しみ、貴重な植物やトンボ、渡り鳥等が観察できるよう遊歩道及び観察小屋等を整備
  
- 自然公園等保護対策（環境生活部環境生活総務課） 6,226  
県民の保健、休養、教化の増進を図るため、自然公園等の優れた自然環境の保全・管理及び温泉保護対策の実施
  
- ◎ わかやま 景観保全と形成（県土整備部都市政策課） 2,890  
景観のより一層の向上を図るため、新たな特定景観形成地域の指定に向けた取組や景観づくり協定などの住民参画による個性豊かな景観づくりを実施
  
- 水軒の浜再生（県土整備部港湾空港課） 13,100  
国有海浜地「水軒の浜」の景観を良好な状態に戻すため、景観支障木の伐採や不法占拠物件の撤去を実施
  
- ◎ 消費者安全サポート（環境生活部県民生活課） 33,942  
消費生活相談体制の充実を図るため、県及び市町村における消費生活相談窓口の機能強化や消費生活相談員の養成などの事業を実施
  
- ◎ 消費生活センター運営（環境生活部県民生活課） 29,449  
消費生活センター及び同紀南支所において、消費者相談及び教育啓発等を実施し、消費生活を総合的に支援

- HACCP導入促進（環境生活部食品・生活衛生課） 4,775  
 県民により安全な食品が提供されるよう、食品関係事業者に対するアドバイザーの派遣や講習会の開催により衛生管理水準の向上を図るほか、制度の普及啓発や認定業務を実施
- 食品の安全確保推進プロジェクト（環境生活部食品・生活衛生課） 2,489  
 食の安全を確保するため、食品生産者・事業者や消費者を交え、相互理解を深める取組を推進
- 食品表示適正化推進（環境生活部食品・生活衛生課） 3,737  
 食品関係事業所において適正な食品表示を推進する食品表示推進者を育成し、自主的な適正表示の取組を促進するとともに、食品表示監視を強化
- わかやま農産物安心プラス（農林水産部果樹園芸課） 12,580  
 生産者団体等が行う自主的な安全確保への取組を認証し、選果場等で認証品目の出荷前の残留農薬検査を支援することにより、本県農産物の安全確保を一層推進

《治安の向上》

- ◎(新)違法ドラッグ対策（福祉保健部薬務課） 3,320  
 「和歌山県薬物の濫用防止に関する条例」の施行に伴い、脱法ハーブなどの薬物を知事監視製品や知事指定薬物に指定し、流通等への規制を行うとともに濫用を防止
- ◎(新)性暴力被害者支援（環境生活部県民生活課） 5,183  
 医大施設内に性暴力ワンストップ支援センター（仮称）を設置し、性暴力の被害者への被害直後からの総合的ケアにより心身の負担軽減、健康回復を支援
- ◎(新)科学技術の活用による犯罪捜査力の強化（警察本部） 16,576  
 初動捜査力・検挙力の向上を図るため、防犯カメラ等の映像鮮明化など犯罪捜査に有効活用できるシステム整備を実施
- ◎(新)情報管理業務（交番・駐在所のネットワーク化）（警察本部） 12,371  
 遺失物対応など県民サービスの向上及びきめ細かな地域警察活動を図るため、交番・駐在所に配置されているパソコンのネットワーク化を実施

○ 犯罪の起きにくい社会づくりの推進（街頭防犯カメラ設置場所の拡大）

（警察本部） 16,057

犯罪の発生割合が高い地域に街頭防犯カメラを設置することにより、犯罪を未然に防止し、  
県民の安全と安心を確保

◎ 御坊警察署庁舎新築（警察本部）

492,801

御坊警察署庁舎新築にかかる建設工事等を実施

◎ 田辺警察署庁舎新築（警察本部）

424,366

耐震性の不足や市町村合併に伴う管轄区域の拡大等による庁舎の狭隘化に対応するため、  
庁舎新築にかかる建設工事等を実施

◎(新)新宮警察署庁舎新築（警察本部）【再掲】

36,412

耐震性の不足や庁舎の老朽化・狭隘化に対応するため、庁舎新築にかかる基本設計等を実施



## □ 成長に向けた『挑戦』の政策

### 1. 地域経済を支える産業の強化

《技術革新による産業技術力の強化》

- ◎ 先駆的産業技術研究開発支援（商工観光労働部産業技術政策課）《新規支援枠2億円》  
新技術創出推進条例を踏まえ、県内企業が自ら有するシーズをもとに、先端的産業分野で国内外に打って出る意欲的な研究開発を支援

- ◎ (新) 未来企業育成（商工観光労働部産業技術政策課） 23,880  
新技術の創出を目指す県内中小企業者・小規模企業者による産学官連携の共同研究を支援

- ◎ 地域産業活性化促進（商工観光労働部工業技術センター） 176,212  
県内企業の技術力、研究開発力の向上を図るため、地域の中核的研究施設である工業技術センターが総合的な研究開発、受託研究、技術相談・指導、技術研修、情報提供等を実施

《売れるモノづくり》

- ◎ わかやま中小企業元気ファンド(事業主体(公財)わかやま産業振興財団)《1億円程度》  
中小企業等が行う「地域資源」(農林水産物、産地の技術、観光資源)を活用した新商品・サービスの開発や素材、食品加工等の分野における研究成果の実用化等を支援

- ◎ わかやま農商工連携ファンド(事業主体(公財)わかやま産業振興財団) 《2,500万円程度》  
地域経済の中核である農林漁業者と中小企業者が連携し、それぞれの経営資源を有効に活用して行う新商品・新サービスの開発や販路開拓事業等を支援

- ◎ わかやま地場産業ブランド力強化支援（商工観光労働部企業振興課） 110,185  
企画・提案型のビジネスモデルを目指す産地企業の取組について、企画段階から新商品の開発、販売促進に至るまで一貫した支援を実施

《新分野進出支援》

- ◎(新)新エネルギー創出促進(商工観光労働部産業技術政策課)【再掲】 20,712  
多様な自然環境に恵まれた和歌山県での新エネルギー活用を促進するため、木質バイオマスの利活用、メタンハイドレート賦存状況調査などにより地域でエネルギーを創出するシステムの構築を推進

- ◎(新)調査船運航(魚群探知機導入)(農林水産部農林水産総務課)【再掲】 10,000  
新たな海洋資源の開発や漁場調査の高度化に対応するため、高性能魚群探知機を調査船「きのくに」に導入

- ◎ 起業家創出支援(商工観光労働部企業振興課) 64,702  
創業等における経営支援体制を整えたインキュベーション施設を設置・運営

- 新技術育成のための情報活用支援(商工観光労働部産業技術政策課) 3,000  
中小企業者が研究開発に必要な学術情報や特許情報等を収集し、知的財産を効果的に取得できるよう(公財)わかやま産業振興財団のデータベースを活用した支援を実施

《国内外での事業展開》

- ◎ 和歌山産品販促支援(商工観光労働部企業振興課) 43,916  
県内企業が持つ優れた製品・技術力等の和歌山産品を発信するため、国内外の著名な展示会への出展や県内企業と大企業による展示商談会の開催、海外の優秀な人材確保などを支援

- ◎(新)サービス産業県外市場開拓支援(商工観光労働部企業振興課) 3,350  
更なる市場拡大を目指し、県外の大消費地へ進出を図る飲食や教育・学習支援等のサービス産業事業者を支援

- ◎ プレミア和歌山販売促進展開(商工観光労働部企業振興課) 33,630  
「プレミアム和歌山」の販売促進をさらに強化するため、首都圏高級スーパーでの販売機会を創出し、バイヤーとの商談・販売を通じた実践トレーニングによる定番化を図るとともに、審査委員特別賞受賞者の個別プロデュースを実施

- ◎ 販売力強化支援（商工観光労働部企業振興課） 9,862  
首都圏での営業体制を整え、新規販路開拓を積極的に展開する意欲のある企業に対し営業拠点の提供を行うとともに、アドバイザーによる支援体制を構築

《企業の経営力の強化》

- ◎ わかやま産業交流サロン（商工観光労働部企業振興課） 1,199  
異業種交流・産学官交流等により新たな事業展開や販路拡大の機会とするため、県内企業の経営者・技術者・市町村職員等が集う人材交流の場を提供

- ◎ (新)わかやま塾（商工観光労働部企業振興課） 3,600  
海外への事業展開の加速化に伴い、グローバル化に対応する世界にはばたく「わかやま人」を育成するため、「わかやま塾」を開講

《企業の経営基盤の安定化》

- ◎ 中小企業融資制度実施（商工観光労働部商工振興課） 93,210,630  
県内中小企業者の経営安定化や事業活性化を図るため、新規融資枠900億円を確保  
経営環境の厳しい事業者を支援するための借換資金を最大限有利な融資条件に拡充するとともに、トイレの改修やバリアフリー化を行う事業者を支援する資金等を新設

《雇用対策の推進》

- ◎ 産業を支える人づくりプロジェクト（商工観光労働部労働政策課） 26,426  
◎ 人材Uターン等就職支援（商工観光労働部労働政策課） 3,243  
県内企業を支える人材を確保するため、工業高校においてものづくり企業と連携した産業人材育成の取組を実施するとともに、県外に進学した大学生等のUターン就職を促進
- 若年者トータルサポート（商工観光労働部労働政策課） 18,722  
若年求職者の就職を支援するため、和歌山市に「ジョブカフェわかやま」を開設し、就職相談やセミナー等により総合的な若年者就職支援対策を実施

◎ 緊急雇用創出事業臨時特例基金活用(商工観光労働部労働政策課)

2,041,986

緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、失業者に対し短期の雇用・就業機会の創出・提供を行うとともに人材育成のための事業を実施

○ 高卒未就職者対策(商工観光労働部商工観光労働総務課・労働政策課) 51,401

卒業後、未就職となる高校生を県が臨時職員として雇用するとともに、正規就職できるよう支援

《企業立地の促進》

◎ 企業立地促進対策(商工観光労働部企業立地課) 1,419,918

県内への企業立地を促進し、産業の振興や雇用の拡大を図るため、新たに立地する企業や増設を行う企業に対して助成及び融資等を実施

## 2. 観光による地域活力の創出

《わかやま観光リレーキャンペーンで売り出す、招く、もてなす》

◎ わかやま「観光力」推進(商工観光労働部観光振興課) 137,857

「和歌山を売り出す」、「和歌山へ招く」、「和歌山でもてなす」を3本柱に、本県の多彩な観光資源を内外に発信し、各種プロモーションを積極的に展開

◎(新)わかやま観光リレーキャンペーン(商工観光労働部観光振興課) 85,000

「伊勢神宮式年遷宮(平成25年度)」、「世界遺産登録10周年(平成26年度)」、「高野山開創1200年(平成27年度)」の3ビッグイベントを効果的につなぎ誘客を図るため、リレーキャンペーンを実施

《和歌山を売り出す》

◎ 戦略的首都圏対策(商工観光労働部観光振興課) 32,264

首都圏をターゲットに、イベント開催等による誘客プロモーション活動を積極的に展開

- ◎ 世界遺産推進（商工観光労働部観光振興課） 16,549  
 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」をフィールドとした環境保全活動や参詣道環境保全トレッキングを実施し、世界遺産地域への誘客を促進
- ◎(新)体験観光魅力アップ（商工観光労働部観光振興課） 13,995  
 県内の体験プログラム実施団体や県内旅行業者等との連携強化を図り、旅行商品としての素材の発掘や販売促進、広報活動を実施
- ◎(新)紀伊路・高野七口スタンプ整備（商工観光労働部観光振興課） 9,906  
 高野・熊野参詣道への連続性をアピールし、来訪者のリピーター化・長期滞在化へつなげるため、紀伊路及び高野七口にスタンプを整備
- 《和歌山へ招く》
- ◎ スポーツ合宿誘致促進（商工観光労働部観光振興課） 1,696  
 本県の温暖な気候風土を活かし、各種スポーツ団体の合宿を誘致するため、官民協働によるプロモーション活動を実施するとともに、国体開催に向けてのPRを併せて実施
- ◎ 国際観光推進（商工観光労働部観光交流課） 52,927  
 海外からの観光客誘致のため、政府系機関や民間事業者と協働して、温泉や世界遺産「高野・熊野」など魅力ある観光資源を活用した積極的かつ戦略的なプロモーションを展開
- ◎ 教育旅行誘致推進（商工観光労働部観光交流課） 12,988  
 教育旅行の誘致拡大を図るため、大都市圏を中心とした戦略的な誘致活動を展開
- 《和歌山でもてなす》
- ◎ 外国人観光客受入環境整備（商工観光労働部観光交流課） 12,250  
 将来増加が見込まれる外国からの個人観光客(FIT)が快適に県内を周遊できる環境を整備するため、和歌山県版通訳ガイドの認定やガイドブックの多言語化を実施
- ◎(新)観光トイレ整備補助（商工観光労働部観光交流課） 111,250  
 おもてなしの観点から、快適観光空間の創造に資するため、「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」開催に向け集中的に、観光地の公衆トイレの美化促進を図る市町村を支援

### 3. 農林水産業の振興

#### 《農林水産物の競争力向上》

- ◎ 農林水産業競争力アップ技術開発（農林水産部農林水産総務課） 62,140  
農林水産業の競争力を強化し、生産者の所得向上と地域の活性化を図るため、試験研究機関が総力を挙げて新たな実用技術の開発を加速化
  
- ◎(新) 6次産業化ネットワーク活動推進（農林水産部農林水産総務課） 20,000  
農林漁業者を核に加工業者や流通・販売業者等が参画して行う農林漁業生産と加工・販売の一体化など、農山漁村の6次産業化に向けた取組を支援
  
- ◎ 果樹産地再生緊急対策（農林水産部果樹園芸課） 60,843  
「農業緊急戦略アクションプログラム」に基づき、オリジナル品種や優良品種への改植、園内道の整備等それぞれの果樹産地の地域課題に応じた生産対策を総合的に支援
  
- ◎ 野菜花き産地強化（農林水産部果樹園芸課） 23,502  
野菜花き産地の生産力向上や高品質化、低コスト化を推進するため、機械・設備の導入やパイプハウスの更新を支援  

(190,000)
  
- ◎ 果樹立国わかやま活性化（農林水産部果樹園芸課） —  
果樹産地の体質強化を図るため、共同利用施設の整備を支援
  
- 和歌山版複合経営産地育成（農林水産部果樹園芸課） 10,000  
果樹不適地での野菜花きへの転換、果樹単一経営によるリスク分散を図るため、果樹産地においてJAが策定した新産地化計画を県が認定した場合、既存の野菜花き産地強化事業等と併せて複合経営のための施設整備を総合的に支援
  
- 業務用野菜産地化推進（農林水産部果樹園芸課） 9,434  
業務用野菜の産地化を推進するため、機械・設備の導入支援や本県独自の野菜契約取引安定基金の造成等による新たな施策を展開

《多様な担い手の確保と育成》

- ◎ 農業担い手対策（青年就農給付金）（農林水産部経営支援課） 362,286  
農業の担い手対策として、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間及び経営が不安定な就農直後に給付金を交付
  
- ◎ 新規就農者産地育成プログラム（農林水産部経営支援課） 2,894  
各産地の担い手を育成するためにJAが取り組むトレーニングファームの設置及び運営を支援するなど、県とJAが連携した新規就農者産地育成システムを新たに構築
  
- ◎ 和歌山版果樹産地づくりステップアップ支援（農林水産部経営支援課） 20,677  
果樹を主体とした本県農業の特性に応じた産地の実現を図るため、農地の賃借等による担い手への利用集積を促進するとともに、地域の担い手となる農業生産法人を育成するため、農業参入または農業経営の高度化に取り組む法人の機械・施設等整備に対し支援
  
- 就農支援センター運営・社会人課程（農林水産部経営支援課） 10,842  
新規就農者の拡大を図るため、技術を修得する研修に加え、本格的に就農を希望する社会人を対象に、農作物の栽培管理から収穫、出荷等までを修得する社会人課程を実施
  
- 農業大学校（社会人課程）（農林水産部経営支援課） 1,829  
新規就農者の拡大を図るため、就農支援センターと連携して、本格的に就農を希望する社会人を対象に、農作物の栽培管理から収穫、出荷等までを修得する社会人課程を実施

《農作物被害対策の強化》

- ◎ 農作物鳥獣害防止総合対策（農林水産部果樹園芸課） 485,472  
深刻化する野生鳥獣による農作物被害に抜本的に対処するため、有害鳥獣捕獲対策やシカやサル管理捕獲の実施など重点的に捕獲に取り組むとともに、狩猟者等の人材育成支援や防護柵の設置、集落ぐるみの被害対策等も併せて総合的な対策を推進
  
- ◎ (新)ウメ、モモ等の重要病害ウイルスの侵入防止対策（農林水産部果樹園芸課） 7,080  
うめ、もも、すももの生産の安全を図るため、ウメ輪紋ウイルスの感染調査、侵入及びまん延防止を啓発するとともに、侵入防止体制を強化

## 《攻めの販売促進》

- ◎ 国内大型展示会出展（農林水産部食品流通課） 30,577  
FOODEX JAPAN、スーパーマーケット・トレードショー、食博覧会・大阪等の国内展示会や消費者向けイベントへの出展参加により、本県産農水産物・加工食品等の認知度向上を図るとともに、新たな販路拡大を促進
  
- ◎ 和歌山県農水産物・加工食品輸出促進（農林水産部食品流通課） 17,234  
海外の見本市への出展や百貨店フェア、海外市場調査、輸出促進セミナーの実施等、海外の販路開拓に向けた取組を促進
  
- 県産食品ブランド向上戦略（農林水産部食品流通課） 19,200  
JAとの協働体制を構築し、「わかやま産」農産物のブランド向上とイメージアップに向けた効率的なPRを展開するとともに、発信力のある大手企業とのコラボレーションにより、首都圏等における本県産食材のブランドイメージPRを実施
  
- ◎(新)「おいしい！健康わかやま」定着PR戦略（農林水産部食品流通課） 33,264  
イメージキャラクター等の活用により、マスメディア対策を充実し、美容や健康増進機能を有する「わかやま産品」のブランド向上とPR対策を強化
  
- 県産品販路開拓コーディネート（農林水産部食品流通課） 20,806  
県内生産・製造者の市場開拓などの取組を支援し、百貨店、高級スーパーを中心に県産品の販路を拡大
  
- ◎(新)ステップアップわかやまジビエ（農林水産部畜産課） 22,910  
農作物の被害防止を目的に捕獲したイノシシやシカを食肉として利活用するため、わかやまジビエ認証制度を創設し、ジビエ肉の品質向上を図り、流通・販売対策を推進

## 《森林と林業の再生》

- ◎ 森林路網整備加速化（農林水産部林業振興課） 100,000  
間伐等の森林整備を促進し、低コストで生産性の高い林業を実現するため、トラック等が通行可能な林業専用道の路網整備を支援



(617,070)

- 補助林道（農林水産部林業振興課） 463,570  
適正な路網配置による低コスト林業の実現を図り、間伐等を加速的に推進するため、市町村が実施する林道の新設、改良及び舗装に対し補助
- ◎ 低コスト林業基盤整備サポート（農林水産部林業振興課） 56,700  
低コストで生産性の高い林業を実現するため、高性能林業機械が通行可能な作業道の整備などを支援
- ◎ 高性能林業機械等導入加速化（農林水産部林業振興課） 68,500  
間伐材の搬出等の素材生産における林業の生産性を高めるため、民間事業者等の高性能林業機械の導入を支援
- ◎ (新) 持続的森林経営確立総合対策実践（農林水産部林業振興課） 51,454  
森林経営計画の作成や施業の集約化を図るため、不在村森林所有者への働きかけ等の取組や既存路網の改良を支援
- ◎ 間伐加速化（農林水産部森林整備課） 475,258  
森林施業の集約化により間伐材の搬出を促進し、木材の安定供給を図るとともに、未整備森林の解消を促進
- ◎ 間伐材大ロット供給支援（農林水産部林業振興課） 25,000  
林業事業者、木材工場等が行う計画的な間伐材の運搬を支援することにより、木材の安定供給体制の確立を推進
- ◎ 紀州材需要拡大対策支援（農林水産部林業振興課） 197,879  
紀州材の需要促進を目的に、県内に自らが居住するために建築される木造住宅の構造材等に紀州材を使用した場合に補助するとともに、県内公共施設や民間施設への利用を促進
- ◎ 紀州材販路拡大支援（農林水産部林業振興課） 21,661  
紀州材の需要拡大を促進するため、県外の大規模展示会への出展やマッチング商談会、製品記念市の開催など、県外における販路拡大に向けた取組を展開

- 紀州材加工流通施設整備加速化（農林水産部林業振興課） 13,300  
紀州材の安定供給と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地場産業の再生を図るため、木材加工流通施設の整備を促進

(939,546)

- ◎ 森林環境保全整備（農林水産部森林整備課） 577,941  
健全な森林を造成するため、植栽や育林、間伐などの森林整備を行い、森林機能の回復・増進を図るとともに、持続可能な森林経営を促進

- ◎ 紀の国森づくり基金活用（農林水産部森林整備課） 363,960  
紀の国森づくり税を活用し、森林を県民の財産として守り育て次の世代に引き継ぐため、普及・啓発、森林整備、森林の公有化、子ども達への森林学習及び県民が幅広く参加するための公募型事業を推進

《水産業の活性化》

- ◎ 水産基盤整備（農林水産部水産振興課） 284,606  
水産資源の維持・増大及び漁業操業の効率化を図るため、魚礁設置等の沿岸漁場整備を推進

- ◎ 内水面漁業振興対策（農林水産部資源管理課） 10,294  
内水面漁業の振興と中山間地域の活性化を図るため、あゆ・あまご等の種苗放流、産卵場の造成、カワウ対策並びに自主的禁漁を支援

- 水産業振興（農林水産部水産振興課） 5,923  
水産業の振興を図るため、水産物販路開拓アドバイザーを活用した流通販売戦略の強化や漁業後継者対策等を実施

- 磯根漁場再生（農林水産部水産振興課） 6,300  
磯焼け等により不振に陥っている磯根漁場の再生を図るため、市町・漁業協同組合等が実施する漁場回復及び磯掃除、食害生物駆除等の取組に対する支援

## 4. 道路ネットワークの整備

◎ 道路ネットワーク整備の推進 (49,309,469)

(県土整備部道路局) 33,359,731

和歌山県が自立した地域づくりを進めるうえで不可欠な高速道路の整備を積極的に促進  
(近畿自動車道紀勢線(田辺～すさみ)・京奈和自動車道等)するとともに、大阪府との連携  
を強化する府県間道路、県内の一体的発展に寄与する川筋ネットワーク道路等、県内道路網  
の整備を推進

・ 高速道路ネットワーク整備 (道路政策課)	10,416,400
① 近畿自動車道紀勢線 (南紀田辺～すさみ間)	
② 京奈和自動車道	
③ その他直轄事業	
那智勝浦道路、国道26号和歌山岬道路、国道42号有田海南道路・田辺西バイパス等	
・ 府県間道路の整備 (道路建設課)	2,306,000
① 国道改良(国道371号橋本バイパス)	
② 県道改良(県道那賀かつらぎ線) 等	
・ 川筋ネットワーク道路等の幹線ネットワーク整備 (道路建設課)	15,392,817
(1) 川筋ネットワーク整備	13,313,817
(2) インターアクセス道路の整備	2,079,000
① 白浜温泉線 (白浜町白浜～富田)	
② 上富田すさみ線 (すさみ町江住) 等	
・ 都市内道路・スマートICの整備 (道路建設課)	1,911,400
・ 基本的生活に不可欠な道路 (道路建設課・道路政策課)	3,333,114

## 5. 自立を育む教育環境の充実

《自ら学び、論理的に考えることのできる力の養成》

- ◎(新)きのくに学力向上総合支援（教育委員会学校指導課） 14,610  
児童生徒の学力・学習状況を的確に把握するため、県統一の学習到達度調査をすべての小中学校で実施するとともに、小中学校教員の授業力向上につながる研修を実施
  
  - ◎ 「ことばの力」向上プログラム（教育委員会学校指導課） 1,184  
「ことば」に関わる学習への意欲を高めるとともに、「確かな学力」と「豊かな心」を育成し生涯にわたる学習の基盤を培うため、想像力を育む読書活動や表現活動を実施
  
  - ◎ 国際人育成プロジェクト（教育委員会学校指導課） 14,500  
世界で活躍できる人材（国際人）を育成するため、小・中・高等学校が連携し、英語によるディベートやディスカッションを授業に取り入れるなど実践的な英語力向上の取組を実施
  
  - ◎ きのくに科学オリンピック（教育委員会学校指導課） 2,170  
科学や理数科系分野への学習意欲の向上を図るため、「科学の甲子園」への出場予選として「きのくに科学オリンピック」を開催し、高校生が互いに切磋琢磨する機会を創出
  
  - ◎(新)ICT利活用推進（教育委員会学校指導課） 17,113  
県立中学校の普通教室に電子黒板等を整備し、指導者用デジタル教科書を効果的に活用した授業を実施するとともに、各校での公開授業等により県内各学校へ普及・啓発を実施
  
  - ◎(新)きのくに道徳教育推進（教育委員会学校指導課） 17,134  
和歌山県版の道徳読み物資料集を作成し、道徳教育の要となる「道徳の時間」での授業の質の向上と児童生徒の道徳性の育成を推進
- (1,593,347)
- ◎ 新設特別支援学校整備（教育委員会総務課） 1,246,803  
和歌山さくら支援学校の校舎・体育館及びプールの新築工事を実施

- ◎ 特別支援学校看護師派遣（教育委員会学校指導課） 31,130  
 たんの吸引や経管栄養等医療的ケアを必要とする肢体不自由の児童生徒への対応を適切に行うため、特別支援学校に看護師を配置
  
- ◎ わかやま学校・地域防災力アップ（教育委員会健康体育課）【再掲】 34,001  
 南海トラフの巨大地震等への備えとして、児童生徒の生命と安全を守るため、防災教育の更なる充実と学校を中心とした地域の防災力を強化するとともに、沿岸部に所在する学校にライフジャケット等を整備
  
- 《健やかな成長と発達の支援》
- ◎(新)「早ね・早おき・朝ごはん」実践（教育委員会生涯学習課） 2,394  
 子どもの基本的な生活習慣の乱れを改善し、学力や体力の向上を図るため、睡眠や朝食のチェックを行う健康カードを活用するなど、「早ね・早おき・朝ごはん運動」を推進
  
- きのくに共育コミュニティ（教育委員会生涯学習課） 14,402  
 学校・家庭・地域住民がそれぞれの役割と責任を果たしながら、子どもの豊かな育ちと学びを支えるため、市町村が設置する「地域共育コミュニティ」の活動を支援
  
- ◎(新)楽しく元気にパワーアップ（教育委員会健康体育課） 8,938  
 児童生徒の体力向上や運動離れの解消を図るため、音楽を効果的に用いた和歌山オリジナル「紀州っ子ががやきエクササイズとダンス！」プログラムを作成し、県内全学校で実施
  
- ◎ 子どもの体力向上支援（教育委員会健康体育課） 3,250  
 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果等を活用した詳細な分析・検証を行い、改善のための具体的方策を実践
  
- ◎ 和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会開催（教育委員会スポーツ課） 17,703  
 児童・生徒の体力強化及び健全な育成を図るため、小中学生を対象とした市町村対抗駅伝を実施

○(新)平成27年度全国高等学校総合体育大会開催準備(教育委員会健康体育課)

22,900

平成27年度に開催される全国高等学校総合体育大会の幹事県として、総合開会式及び陸上競技、剣道、ヨットの3競技の開催準備を実施

◎ リレー式次世代健全育成(環境生活部青少年・男女共同参画課) 4,094

次代を担う青少年の健全な育成を図るため、子どもたちが地域のリーダーとなって子ども(後輩)を育てる循環システムにより、地域における青少年育成体制を活性化

◎ いじめ対策総合推進(教育委員会学校指導課) 168,138

いじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応を図るため、スクールカウンセラー等の拡充や学校サポートチームの設置など支援体制を充実

《問題を抱える子どもへの対応》

◎ 生活安全活動(学校支援サポーター増員)(警察本部) 29,047

◎(新)少年の非行防止・保護対策の強化(少年サポーター増員)(警察本部) 6,446

児童・生徒の問題行動を未然に防止し社会のルールを守らせるため、非行防止教室を実施するとともに、教職員と連携して問題解決にあたる「学校支援サポーター」、「少年サポーター」等を増員配置

◎ 若者自立支援(環境生活部青少年・男女共同参画課) 42,415

社会生活を営むうえで困難を有する青少年を早期にかつ切れ目なく支援するため、総合的な相談窓口を運営し、各支援機関が密接に連携したネットワークを充実させるとともに、地域若者サポートステーションにおいて自立までの総合的な支援を実施

## 6. 魅力ある地域づくり

《豊かな地域文化の醸成》

◎ 文化・スポーツ振興助成(企画部文化国際課) 30,270

文化・芸術・学術・スポーツなどにかかる国際大会から草の根レベルまで様々な取組を一元的に支援

◎(新)文化表彰50周年記念・名匠表彰40周年記念(企画部文化国際課) 18,724  
文化表彰50周年、名匠表彰40周年を迎え、これまでの受賞者の作品展やステージ公演  
などを開催し、県民に優れた文化に触れる機会を提供

◎(新)濱口梧陵シンポジウム(企画部文化国際課) 12,569  
全国に先駆けて津波災害に対する防災・減災対策を実行した郷土の偉人「濱口梧陵」を  
広く国民に紹介するため、シンポジウムを東京で開催

○(新)文化芸術地域活性化(企画部文化国際課) 3,785  
地域の文化芸術活動を活性化させるため、本県出身のイラストレーターの作品展等を開催  
するとともに、プロのアーティストによる公演など、文化芸術にふれる機会を提供

◎ 旧県会議事堂保存整備(教育委員会文化遺産課) 326,608  
県政史を象徴する建築物であり、文化的価値も高い旧県会議事堂(一乗閣)を県内外にア  
ピールするため、地域の中核施設として保存整備を実施

《スポーツによる地域の活性化》

◎ わがまち元気プロジェクト支援(企画部地域政策課) 20,828  
長期総合計画に位置づけた「1市町村1産業」の創出を図るため、地域固有の資源を活用  
した新たな産業づくりに取り組む市町村や、国体に向けてスポーツを核としたまちづくりに  
取り組む市町村を総合的に支援

(15,450)

◎ サイクリングロードの整備(県土整備部道路政策課) 5,250  
観光振興及び地域活性化を図るため、紀の川沿いにおいて、安全で快適なサイクリングロ  
ードを整備

(140,000)

◎(新)スポーツに親しめる環境整備(県土整備部都市政策課) —  
河西緩衝緑地西松江緑地の陸上グラウンド(和歌山市)に人工芝を整備

◎(新)紀伊半島三県クラブスポーツ大会(教育委員会スポーツ課) 2,148  
紀伊半島三県のスポーツを通じた交流を図るとともに、児童生徒の体力向上とクラブスポ  
ーツの普及を促進

《公共交通の維持・活性化》

- ◎ 地域交通確保維持改善（鉄道駅のバリアフリー化）（企画部総合交通政策課）  
94,399  
箕島駅、紀伊勝浦駅のバリアフリー化を図るため、エレベーターの設置、誘導ブロック等の整備を行う鉄道事業者に補助する地元市町を支援
  
- ◎ 地域交通確保維持改善（広域・幹線バス路線の維持）（企画部総合交通政策課）  
155,750  
地域住民の日常生活上欠かせない生活交通バス路線の維持確保を図るため、バス事業者に補助
  
- ◎ 地域交通確保維持改善（ノンステップバス導入補助）（企画部総合交通政策課）  
4,400  
公共交通機関を利用した移動の利便性及び安全性の向上を図るため、ノンステップバスを導入するバス事業者に補助
  
- 携帯電話等エリア整備（企画部情報政策課）  
51,766  
携帯電話不感地区を解消し、県民の利便性の向上を図るため、移動通信用鉄塔施設を整備する3市町に対し補助

《地域資源を活かした魅力づくり》

- ◎ 地域活性化アグリビジネス支援（農林水産部果樹園芸課）  
11,649  
自然豊かな和歌山の農山村を丸ごと体験できる「都市農村交流型アグリビジネス」を育成するため、農家民泊や市民農園、直売所等の交流施設の整備に対する支援とともに、受入側のスキルアップ研修や情報発信等を実施
  
- ◎ 農業活性化支援（農林水産部果樹園芸課）  
390,042  
農村における定住や都市との地域間交流を進めるため、市町村や県が作成する農山漁村活性化計画に基づき、市町村やJA等が実施する都市農村交流施設等整備を支援
  
- ◎ 住みよい山村集落総合対策（農林水産部林業振興課）  
48,489  
安全・安心な活力ある山村集落づくりを図るため、山村資源の活用及び集落基盤の整備を総合的に支援



- ◎(新)新エネルギー創出促進(商工観光労働部産業技術政策課)【再掲】 20,712  
 多様な自然環境に恵まれた和歌山県での新エネルギー活用を促進するため、木質バイオマスの利活用、メタンハイドレート賦存状況調査などにより地域でエネルギーを創出するシステムの構築を推進
- ◎(新)調査船運航(魚群探知機導入)(農林水産部農林水産総務課)【再掲】 10,000  
 新たな海洋資源の開発や漁場調査の高度化に対応するため、高性能魚群探知機を調査船「きのくに」に導入
- ◎(新)ステップアップわかやまジビエ(農林水産部畜産課)【再掲】 22,910  
 農作物の被害防止を目的に捕獲したイノシシやシカを食肉として利活用するため、わかやまジビエ認証制度を創設し、ジビエ肉の品質向上を図り、流通・販売対策を推進
- ◎(新)ジオパーク推進(環境生活部環境生活総務課) 35,217  
 南紀熊野ジオパーク構想地域において、地質や地形の資源を見直し、それらを保全するとともに、教育や観光の振興等により地域を活性化
- ◎ 名所・景勝地魅力づくり(環境生活部環境生活総務課) 58,000  
 かつては観光客で賑わっていたが、今は賑わいを失っている白浜町「番所山」などの名所・景勝地の魅力を向上させるために、市町村が地元住民等と協働で行う事業を支援
- ◎(新)古墳時代の「紀の川の巨木」保存・展示(教育委員会紀伊風土記の丘) 12,403  
 歴史的価値への理解と文化財の保存・保護意識の高揚を図るため、紀の川で発見された古墳時代の巨大流木を保存・展示
- 《ふるさと集落の活性化》
- ◎ 過疎集落再生・活性化支援(企画部過疎対策課) 50,000  
 県内の過疎集落を再生・活性化し、住民が安心して暮らしていくため、過疎生活圏単位で日常生活機能の確保や地域活性化を図る総合的な取組を支援

- ◎ **へき地医療対策（福祉保健部医務課）**

無医地区等医療機関を利用することが困難な地域において必要な医療提供体制を確保・充実するため、へき地医療拠点病院等の運営等を支援

157,922
- ◎ **農作物鳥獣害防止総合対策（農林水産部果樹園芸課）【再掲】**

深刻化する野生鳥獣による農作物被害に抜本的に対処するため、有害鳥獣捕獲対策やシカやサル管理捕獲の実施など重点的に捕獲に取り組むとともに、狩猟者等の人材育成支援や防護柵の設置、集落ぐるみの被害対策等も併せて総合的な対策を推進

485,472
- ◎ **移住・交流推進（企画部過疎対策課）**

官民連携で移住・交流を推進するため、「田舎暮らし応援県わかやま推進会議」の活動を中心に受入態勢を強化

7,531
- ◎ **移住起業者受入支援（企画部過疎対策課）**

現役世代の本県への移住を促進するため、県内での地域資源を活用した起業や中山間地での一次産業就業に必要な初期活動経費を支援

10,000
- ◎ **移住推進空き家活用（企画部過疎対策課）**

農山村を中心に増加している空き家を活用して移住を推進するため、空き家の改修及び流動化を支援

11,340

## 7. 紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会に向けた体制強化

### 《競技力の向上》

#### ◎ スポーツ競技力向上対策（競技力向上推進課・教育委員会スポーツ課）

572,153

紀の国わかやま国体での男女総合優勝を目指し、「和歌山選抜」の選手強化を一層加速させるため、強化対策や指導者の招へい事業など重点化した取組を実施

・ トップアスリート育成	354,743
・ ハイスクール強化校指定	68,049
・ きのくに医・科学サポート	36,031
・ 第70回国民体育大会和歌山県競技力向上対策本部運営	65,843

### 《開催に向けた体制づくり》

#### ◎ 第70回国民体育大会の開催準備（ボート競技競漕艇整備を除く）

（総務企画課、施設調整課、競技式典課） 229,324

紀の国わかやま国体の開催に向け、本格化する広報・啓発活動や総合開・閉会式の式典、宿泊及び輸送等の準備業務を積極的に推進

#### ◎ 第70回国民体育大会の開催準備（ボート競技競漕艇整備）

（総務企画課、競技式典課） 32,470

紀の国わかやま国体におけるボート競技で使用する競漕艇の整備経費を抑制するため、福岡県及び長崎県と共同購入により整備

#### ◎ 第15回全国障害者スポーツ大会開催準備

（総務企画課、施設調整課、競技式典課、福祉保健部障害福祉課） 52,936

紀の国わかやま大会の開催に向け、本格化する競技選手の育成や競技役員・ボランティアの養成、開・閉会式の式典及び宿泊・輸送等の準備業務を積極的に推進

#### ○(新)国体・大会県民総参加推進（総務企画課）

35,948

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会において、県民総参加による開催を実現するため、両大会のダンス講習会など多くの県民に参加していただける各種施策を展開するとともに、マスコット「きいちゃん」を活用したPRキャラバン活動等を実施

《国体関連施設の整備》

◎(新)三四六総合運動公園整備促進（旧南紀スポーツセンターの整備）

（教育委員会スポーツ課） 721,947

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の競技会場として、田辺市が整備している三四六総合運動公園のうち旧南紀スポーツセンター部分に係る施設整備に対する支援

◎(新)セーリング関連施設整備（教育委員会スポーツ課）

294,490

全国高校総体（ヨット競技）などの全国規模大会を常時開催するとともに、紀の国わかやま国体でのセーリング競技会場ともなるディンギーハウス新棟等を和歌山マリーナに整備

◎(新)国体競技施設整備支援（教育委員会スポーツ課）

311,929

紀の国わかやま国体で使用する施設整備を行う公益社団法人和歌山県体育協会を支援

・ ライフル射撃場（50m及び10m射場の改修等）	241,929
・ ホッケー競技用グラウンド（公認基準に合わせ人工芝を張替）	70,000